

《被表彰者の概要》〔6件：図書館1件，幼稚園1件，学校3件，団体（個人）1件〕

〈図書館・公民館図書室〉

被表彰者名	出水市立高尾野図書館
功績内容	<p>1 概要 職員数5人（司書4人）</p> <p>2 特色ある取組</p> <p>(1) 平成4年5月に親子読書教室「すくすく」の発足以来，0歳児らの読み聞かせに取り組み，絵本による親と子の絆を深める活動を行っている。</p> <p>(2) 本のジャンルを広げて読まれるよう工夫された配架や公式キャラクターを活用した案内表示等，親しまれる図書館づくりに尽力している。</p> <p>(3) 2年に1回「ぬいぐるみおとまり会」の実施や，高尾野図書館が中心となって「夏休みトショカン・クイズ」という事業を市内の三館合同で実施する等，利用者にとって図書館を身近に感じるような取組を実施している。</p> <p>(4) 市内全体の読書活動を向上させるため，市立学校図書館司書，市立図書館職員，読書推進室職員合同研修会を実施している。</p>

〈学校・園〉

被表彰者名	出水市立西出水小学校附属紫翠幼稚園
功績内容	<p>1 概要 園児数43人，職員数11人</p> <p>2 特色ある取組</p> <p>(1) エプロンシアター，大型絵本などによる多様な方法で読み聞かせや，年齢別ブックタイムにより発達段階に応じた読み聞かせを行っている。</p> <p>(2) 保護者，職員，有志団体による読み聞かせのほか，近隣にある野田女子高の生徒による読み聞かせを行うなど，多様な人材の活用による読み聞かせを行っている。</p> <p>(3) 飼育活動や家族ごっこ，英語活動など園内での活動にも図鑑や絵本，英語の本などを積極的に活用し，活動の充実を図っている。</p> <p>(4) 読書活動を園経営の柱に位置付け，園全体で年間を通した取組が行われ，園児が主体的に本に関わる機会を設けている。</p>

被表彰者名	出水市立江内小学校
功績内容	<p>1 概要</p> <p>(1) 児童数 66 人 7 学級 職員数 11 人</p> <p>(2) 学校図書館の蔵書数 6,004 冊 (蔵書率 107.9%)</p> <p>2 特色ある取組</p> <p>(1) 一人年平均 134.5 冊読書。学校目標 (低学年 : 110 冊, 中学年 100 冊, 高学年 80 冊) の数値を上回っている。</p> <p>(2) 家庭や地域との連携が充実している。月 1 回, 地域ボランティアによる読み語りや保護者 (希望者) による読書会に取り組んでいる。また, 家読 (うちどく) ウィークを設定し, 家読推薦図書の中から選んだ本を読み, 家族内で感想等を交流したり, 図書館だよりで取組を紹介したりしている。</p> <p>(3) 読書意欲を喚起する取組が充実している。年 1 回, 全学年, 隣接する中学校の図書館見学を行い, 置いてある本や読書環境を知る機会を設定している。また, 読書郵便やミニ・ビブリオバトル大会, 図書委員会による読書クイズ等の活動など, 鑑賞したことをもとに自分の思いや考えを表現する楽しさを味わう活動を継続的に行っている。</p>

被表彰者名	出水市立野田中学校
功績内容	<p>1 概要</p> <p>(1) 児童数 108 人 5 学級 職員数 15 人</p> <p>(2) 学校図書館の蔵書数 8,610 冊 (蔵書率 128.0%)</p> <p>2 特色ある取組</p> <p>(1) 一人年平均 69.9 冊読書。学校目標の数値 (1 年 : 50 冊, 2・3 年 : 40 冊) を上回っている。</p> <p>(2) 家庭や地域との連携が充実している。学期 1~2 回, 学級毎に野田地区読書ボランティアによる読み聞かせや, 学年毎に本を回覧し家庭で読書交流する「読書回覧」, 家族へお勧めの本を贈る「ギフトブック」など, 家読20分運動に取り組んでいる。</p> <p>(3) 読書意欲を喚起する取組が充実している。各学年で公共図書館への集団訪問を行って本を借りたり, 生徒の作品 (インスタ風 P O P 等) を野田図書館に展示したりしている。また, 週 4 日, 出水市読書の歌放送後に 15 分間の朝読書を実施したり, 小学校とのオンライン読書交流会や夏休み小中合同図書館イベント, 小中読書郵便, 読書パネル小中合同製作に取り組んだりしている。</p>

被表彰者名	県立垂水高等学校
功績内容	<p>1 概要</p> <p>(1) 生徒数 76 人 6 学級 職員数 24 人</p> <p>(2) 学校図書館の蔵書数 13,825 冊 年間利用平均冊数 15.7 冊</p> <p>2 特色ある取組</p> <p>(1) 地域の小学校での読み聞かせや、垂水市立図書館の団体貸出を活用するなど、地域と連携した読書活動が充実している。</p> <p>(2) クイズ等を取り入れた充実した図書館オリエンテーションを実施している。また、中学生の一日体験入学時に読書補助具であるリーディングトラッカーを作成したり、校内ビブリオバトルを実施したりするなど、学校全体で読書推進に取り組んでいる。</p> <p>(3) 図書委員が中心となって卒業生向けの図書委員会便りを作成したり、ブックマップを作成したりするなど、生徒主体の取組をとおして読書意欲の喚起に努めている。</p>

〈団体・(個人)〉

被表彰者名	枕崎市読み聞かせボランティアグループ連絡会（枕崎市）
功績内容	<p>1 概要</p> <p>(1) 会員数 70 人、活動年数 14 年</p> <p>(2) 幼稚園，保育園，こども園，小学校，中学校を中心に活動を実施している。</p> <p>2 特色ある取組</p> <p>(1) 平成 21 年から、読み聞かせ等に取り組む体制作りのため、それまで校区ごとにあつた読み聞かせボランティアグループを連絡会として一つにまとめ、1つの組織として活動を行っている。</p> <p>(2) 市立図書館と連携し、「ファーストブック講座」や「読書活動推進講座」を企画実施し、家庭での読書の重要性についての保護者への理解を深める取組や、読書技術の向上を目的とした研修会を行っている。</p> <p>(3) それぞれの校区を中心に活動する各ボランティアグループは、幼児から小・中学校だけでなく、高齢者施設等での読み聞かせ活動も定期的に行い、地域の読書活動推進に大いに貢献している。</p>